

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成25年10月24日(2013.10.24)

【公表番号】特表2013-518988(P2013-518988A)

【公表日】平成25年5月23日(2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2013-026

【出願番号】特願2012-551566(P2012-551566)

【国際特許分類】

C 23 C 22/60 (2006.01)

C 23 C 22/83 (2006.01)

C 23 C 22/34 (2006.01)

【F I】

C 23 C 22/60

C 23 C 22/83

C 23 C 22/34

【手続補正書】

【提出日】平成25年9月6日(2013.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項15

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項15】

前記アルカリ不動態化の後に、さらなる方法工程として、水洗工程を挿んで酸不動態化が行われ、前記酸不動態化は、ジルコニウム、チタン、及び／又はハフニウムの元素の水溶性無機化合物を前記元素に基づいて合計で少なくとも5 ppmであるが、合計で1500 ppmを超えるに含有する酸性水性組成物(B)と前記金属部材とを接触させることによって実施される、請求項12から14のいずれか一項に記載の方法。